

大阪府左官工業組合

O.P.A

発行所

大阪府左官工業組合

〒540-0034

大阪市中央区島町2丁目1番5号
(大阪府建団連会館内)

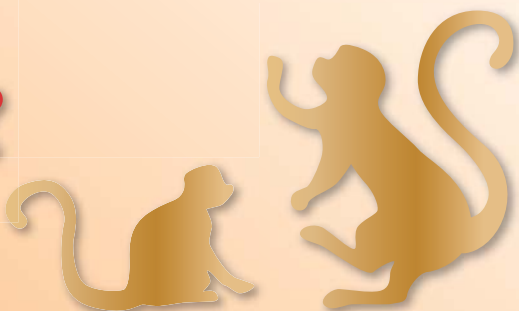
電話 (06) 6946-2148(代)

FAX (06) 6946-2229

発行人 邑智保則

編集人 情報委員会

迎春



大阪府左官工業組合
理事長 邑智 保則



新年明けましておめでとうございます。

皆様には、ご家族とご一緒にお健やかに新しい年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年は、大阪府左官工業組合の活動に、格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

また、第一回上方左官まつり開催にあたり、関係諸官庁をはじめ沢山の皆様にご参加並びに御協力を頂きましたことを改めてお礼を申し上げます。

さて昨年は、消費増税の駆け込み受注が一段落し、オリンピック関連で仕事が増えてくるといふ期待がありましたが、現状では見事に期待が外れています。国交省の統計でも昨年10月の建設労働需給調査で、全体では0.7%不足していたのですが、左官工は全国で0.1%過剰との結果が出ています。最近、物流、倉庫等、鉄骨主体でRC躯体が減っていて、左官はどんな仕事をしているのか。仕事量が減ってきています。仕事を増やすことを、ここ数年の間に考えていかなければ、オリンピックが終われば、左官はいらなくなる恐れがあります。組合といたしましても、事業委員会のひとつである活路開拓委員会をもっと活性化し、仕事を既存の概念にとらわれることなく仕事を増やすことを考えていきます。

また、社会保険未加入の問題ですが、昨年末より、スーパ大手ゼネコンが福利厚生費を払うと決め実行されようとしています。我々は、2次下請けに費用を払って3保険に入るようにしていかなければならない年になって来ました。来年4月までにです。よく言われることですが、「もらえないゼネコン対応はどうか」「その仕事は出来なくなるだけ」と割り切らざるをえないと思います。

これも国交省の統計ですが、昨年上半期の、近畿2府4県ゼネコンの受注高は30%増えているのに、専門工事業者の受注は23%減っています。この統計は、ゼネコンは職人が少ないし、高齢化しているので作業効率が低下する、また若年層を入れるため入札単価を上げているためだと思われます。一方専門工事業者は、同業者に仕事を取られまいとして単価を下げている。結果ゼネコンは好決算をしています。おかしいでしょう。

今、若い職人を入れていかなければ、10年後会社は存続していないでしょう。その為にも社会保険に入らないといけない。それを目先の仕事だけしか見ていない。どうか組合員の皆様が一致団結し、若年層を入職させるため、労働3保険に入るためダンピングをやめて、適正単価で受注を目指して頂くようお願い致します。組合としても出来るだけの協力はさせていただきます。

今年も、「左官まつり」「出前授業」等左官のPRを行いたいと思っております。また職人の教育・訓練・福利厚生の実業も継続していきます。

よりよい活動をするためにも、会員の皆様の支部会への全員参加を希望しております。今年度もご支援・ご協力をお願い申し上げます。

最後に組合員並びに賛助会員様のご隆昌、ご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。



新年のご挨拶

衆議院議員

左藤 章

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、恙なくお健やかに佳き年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、大阪府左官工業組合の皆様方には、ひとかたならぬご厚情を賜り心から感謝申し上げます。

さて、私は昨年10月9日をもちまして、防衛副大臣兼内閣府副大臣を退任致しました。この間、我国の安全保障や災害対策に懸命に取り組み、担当しておりました平和安全法制をはじめとする法案を成立させることが出来ました。このように政府・与党の一員として活躍させて頂けるのも皆様方の暖かいご支援の賜物と改めて衷心より感謝御礼申し上げます。

昨年10月「経済最優先」で政権運営にあたる第三次安倍内閣が発足し「一億総活躍」の社会を実現するために「新・三本の矢」が打ち出されました。

強い経済を取り戻すとともに、消費税増税に伴う軽減税率をはじめとする税制の抜本的な改正や、TPPに関する理解を深めていくことが喫緊の課題であります。これらの問題の解決にも全力で取り組んでまいり所存でございます。

また、関西圏の中心である大阪経済の地位が低下してきております。今こそ自立した力強い個性

豊かな経済を活性化させ、我が国の経済成長に繋げて行きたいと思っております。そして我が国が一層飛躍するために教育の再生、社会保障制度の改革など積極的に取り組み「強い経済、強い日本づくり」を目指し邁進してまいります。

そうした中、ものづくりの話題では、昨年、若い技能労働者の祭典と呼ばれる技能五輪国際大会（正式名：国際技能競技大会）がブラジル・サンパウロで開催されました。

日本は、第11回（1962年）スペイン大会の初参加から、昨年の第43回ブラジル大会まで、ほとんどの大会で金メダル獲得の上位国であります。

今回は、47種目中金が5、銀が3、銅が5であり、左官部門では惜しくも第6位でしたが獲得した点数が高かったため、敢闘賞も受賞されました。

この左官の歴史は、古代縄文時代から始まったと言われており、まさに時代と共に歩んでこられた左官技術は、独自に進化を成し遂げた日本が誇る伝統技術であります。

私も、左官業振興議員連盟の一員として、ものづくり日本を牽引していただけるよう、技術革新をはじめ技術者・後継者の育成、能力向上、賃金上昇の為に、政権与党として国をあげて努力して参りたいと存じます。本年もご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

結びに、本年も邑智保則理事長を中心に大阪府左官工業組合関係各位の皆様方がより一致団結していかれまよう祈念しております。

そして、皆様方にとって本年が素晴らしい年になり、ご健勝にてご活躍されますようお祈りいたします。



年頭のごあいさつ

衆議院議員

中山 泰秀

謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、

旧年中は、邑智保則理事長をはじめ役員の皆様ならびに大阪府左官工業組合の会員皆様から賜りましたご厚情に対しまして心から感謝申し上げます。

昨年は、上方左官まつりに参加させて頂き、ご業界の盛り上がりを見させて頂くことができました。

左官と言われても中々、一般の方々には、お仕

事の内容が知られていないというのが現状ですが、こうしたイベントを通じ、伝統工法から現代工法に到るまでの洗練された左官技術を広く知ってもらうには、大きな意義があったものと確信致します。

若者たちにも左官業の仕事に関心を持っていただき、魅力を感じて頂くことで、新しい世代、次世代へと高度な技術を継承していくことが何よりも大切だと考えます。

私も昨年9月で外務副大臣の任務を無事全うさせて頂きました。これもひとえに平素よりの会員皆様方の温かいご支援とご協力の賜物と深く感謝致しております。

今年こそは、中小零細企業や国民一般にもアベ

ノミクスの恩恵が行き渡るよう私自身、皆様のご恩に応えるべく引き続き国政の場で全身全霊、身を捧げる覚悟でございます。引き続きご指導とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

そして今年には申年です。「悪いことが去る」「病が去る」年とも言われ、安泰と平和を象徴する年であります。私も日本政府の一員として、日本の平和と国民生活の安泰のために一意専心、力を尽くしてまいりたいと存じます。

末筆ながら貴組合ならびに会員皆様方のご活躍、ご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭に於いてのご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

衆議院議員

国重 徹

大阪府左官工業組合の皆様、平成28年という新しい年を迎え、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

昨年を振り返りますと、政府与党として国民の皆様にお約束したデフレ脱却と成長戦略としてのアベノミクスの効果がようやく表れてきた感があります。実際に昨年12月に発表された10月の景気動向指数は2ヵ月連続でプラスとなり、数か月先の景気を示す先行指数は1.3ポイント上昇しました。新しい年に向けて大変良い結果が出ており今年こそはとの希望が見えています。

しかしながら、円安を誘引材料として大手企業の収益が大幅に改善され賃金も上昇したにもかかわらず、一昨年の消費税率8%引き上げによる個人消費の冷え込みが、一部で今なお改善されておらず、特に中小企業には、先行き不透明感が漂っています。五輪開催の東京と復興需要のある東日本では雇用状況も改善しましたが、大阪をはじめ地方には景気回復の恩恵は十分に及んでいません。

政府与党として掲げた「地方創生」、「一億総活躍社会」への一層の取り組みが必要であると認識しています。

特に建設業界では、長年の不況でやむなく陥ったダンピング体質から完全には脱却できていません。そのしわ寄せは技能労働者の低賃金、不安定な職場環境による若年労働者の人材不足などにきています。業界あげての取り組みが必要です。

その中で貴組合が取り組んでおられる出前授業等の地道な活動、また昨年10月の【上方左官まつり】で直接エンドユーザーへのPRに乗り出されたことは特筆すべきことです。私もお招きにあずかりましたが、家族連れでお越しになった皆さんが楽しそうに体験型イベントに参加されていたのが印象的でした。特に子ども達には泥だんごや土壁塗りが大好評だったようで、熱心にもものづくりに取り組んでいる姿に感心しました。

昨年、迎賓館赤坂離宮を視察する機会がありました。明治以降の建築物として初の国宝指定された建物の内部では、廊下や階段の壁や天井に見事な漆喰などの左官仕上げがされていました。特に階段の吹き抜け壁が真っ白な漆喰で少しのスキも無く伝統的で素晴らしい左官仕上げになっていた光景が忘れられません。日本が世界に誇るべき技術だとあらためて感激した次第です。この技術を

後世まで残していく運動を貴組合と共に進めていかなければいけないと強く思います。

科学技術の進歩で増々狭くなる地球で、人の交流や経済のグローバル化は避けられません。しかし、日本独自の伝統と技術は絶やしてはいけないと考えます。更に、これからの建築においては、新しい建材と工法に、健康にやさしい伝統的な漆喰な

どの左官仕上げを融合する工法を研究していく必要があります。貴組合の皆様が団結してより良い成果をあげることを期待してやみません。

結びに組合員の皆様の更なる事業のご発展とご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



年頭のごあいさつ

大阪府職業能力開発協会
会長 高木 俊幸

大阪府左官工業組合の皆様、明けましておめでとうございます。

皆様方には、お健やかに新春をお迎えになったことと、心からお慶び申し上げます。

また、会員や関係団体皆様方の格別なるご支援とご協力によりまして、私も協会の業務が順調に推移し、新しい年を迎えることができましたことを感謝申し上げます。

さて、我が国経済は、一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いており、先行きについては、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待されています。

このような社会情勢の中にあって、我が国の経済を牽引してきたものづくりの現状は、若者の入職者数や企業の強みであった熟練技能者が減少傾向にあり、我が国が成長を続け、新たな価値を生み出して行くためには、これを担う創造性豊かな人材の確保と育成及び指導者の養成が課題であると言われております。

若者が進んで技能者を目指す環境の整備、産業の基礎となる高度な技能を有する技能者の育成、社員・従業員の方々の職業能力の開発・向上を図っていく効果的な取り組みがますます重要となっています。

このため、大阪府職業能力開発協会では、国家検定制度であります技能検定試験をより多くの方に周知し、若年者への受検勧奨・環境整備及び既存技能士の方々に対し技術革新に対応したフォローアップ等の実施に努めているところでございます。

また、厚生労働省から「若年技能者人材育成支援等事業」を受託し、小・中・高等学校の児童、生徒並びに府民の方々に対し「ものづくりの魅力」を広く発信するとともに、技能士の重要性和その役割の理解を広く社会一般に広げ、技能尊重気運の醸成を図っております。

「職業訓練センター」事業では、社員の方々のスキル向上にお役にたてる講習・講座を展開し、協会に併設された「職業能力開発サービスセンター」では、事業主の方への各種助成金制度の案内及び事業内職業能力開発計画作成等の支援に取り組んでいます。

今後とも、時代の変化に沿った職業能力開発の円滑な促進に資するよう努めて参りますので、皆様方におかれましては、今後とも当協会に対し変らぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様方にとりまして、栄えある輝かしいより良い年になりますことをご祈念申し上げます、新年のあいさつとさせていただきます。



年頭のごあいさつ

大阪府中小企業団体中央会
会長 尾池 良行

新年明けましておめでとうございます。

平成28年の新春を迎えるにあたり、中小企業関係者の皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、わが国経済は輸出関連大手企業を中心に緩やかな回復基調がみられました。しかしながら、中小・小規模事業者は、円安による原材料費や仕入れ価格の高騰に伴う価格転嫁の遅れや、人材確保の先行き不安に加え、中国経済の減速などの不安定な海外事情により景気回復の実感が得られない厳しい状況にあります。

このような中で、新製品・新技術の開発、人材育成、事業承継等々、中小企業が内外で直面する困難な課題を乗り越え、持続的な発展を遂げるためには、持ち前の機動力を発揮し、自らの経営基盤を強化していくとともに、中小企業組合をはじめとする連携組織のネットワークを活用し、経営資源の相互補完や新事業・経営革新等の積極的展開を図っていくことが重要であります。

本中央会は、大阪府が平成23年度から中小企業連携組織に関する事業予算を大幅に削減するとともに、本会への補助金を全廃したことにより、極めて厳しい財政状況にありますが、他の支援団体との競争の中で、国や大阪府の委託事業の獲得に

努めるとともに、共済事業収入等の自主財源の確保に努めるなど、独自事業の積極的な展開を図り、組合等の連携組織を基盤とした支援事業を積極的に推進してまいります。

具体的には、平成28年1月から導入されるマイナンバー制度について、相談窓口を開設するとともに、大阪府の既存事業である組合等事業向上支援事業を活用して、組合のビジョンや事業計画の策定、組合事業の活性化や課題解決のための教育情報事業等への支援を引き続き実施していきます。

また、組合の設立や管理、運営上の相談支援、時宜にあったセミナーや取引先とのトラブル等に関する法律相談、組合の活動推進に必要な情報を提供するとともに、多様な中小企業が連携し、グループで行う新技術・新製品の開発や新サービス等の創出への取り組みにも支援してまいります。

大阪経済を支える府内の中小企業が事業を継続し、雇用の維持に努めていくために組合等の支援をより一層充実させ、中小企業連携組織の専門支援機関として多角的連携組織の組織化支援にも全力で取り組んでまいります。

皆様におかれましては、新年にあたり決意を新たにされ、我が国経済社会の発展と中小企業の振興のため、ご精進いただくことをご期待申し上げます。

結びにあたりまして、本年が皆様にとりまして大きな飛躍の年となりますよう、心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



年頭所感

一般社団法人日本左官業組合連合会
会長 守屋 清

平成28年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員各位をはじめ、関係者の皆様には、平素よ

り日左連事業運営に格段のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、我が国の経済は、緩やかな回復基調が続き、政権交代後、就業者数は約100万人増加、有効求人倍率は23年ぶりの高水準となるなど、雇用情勢は大きく改善し、さらに賃上げ率も過去15年で最高となり、デフレ脱却に向け前進しているように思われます。自民党総裁に再選された安倍首相は、アベノミクス第2ステー

ジを宣言し、経済成長の推進力として新たな三本の矢を放ち、未来を見据えた新たな国づくりを進める一億総活躍社会を目指すとの力強い意志に、経済が好循環していくことを期待いたします。

建設業においては、平成27年度建設投資見通しでは、近年増加傾向にあった建設投資額が、前年度比5.5%減、約48兆円の5年ぶりにマイナスに転じることが予想され、また顕在化する人手不足など建設業界は依然として厳しい状況が続いております。担い手の確保・育成、適切な賃金水準の確保、労働環境の整備等の諸問題を解決していくために、日左連では、各諮問委員会の活動を一層強化し、これまでの事業を更に推進してまいります。事業推進にあたっては、左官業振興議員連盟会長に就任していただいている石破地方創生担当内閣府特命担当大臣をはじめ、国会議員の先生方のご支援を頂きながら、昨年議連総会に提出した三つの要望事項を中心に様々な事業を展開する所存であります。

喫緊に取り組むべき課題としては、やはり将来の建設業を担う技能者を確保し育成することが最優先課題であり、現在日左連では、左官工事業人材確保・育成事業の中で、若年者の入職促進、そして入職後の技能向上と定着化を図るツールとして、パンフレットや左官工事業紹介リクルートDVD、基礎教育テキスト等、若年技能者用の教材を作成しており、工業高校等への出前講座をパッケージ化し、全国展開を図る計画や若年技能者を対象としたキャリアアップ研修などを策定しております。また、中堅技能者には、建設生産現場の生産性の向上、品質の確保を図り、建設現場の中核を担うマネジメント能力に優れた技能者へと更にステップアップして頂くよう、長期目標数2400名を掲げている登録左官基幹技能者の資格取得を推進いたします。国や都道府県の公共工事において基幹技能者の評価・活用が進み、元請企業の優良技能者認定制度の認定を受けることにより年取も数十万増加することが見込まれている状況であり、また若手技能者の目標像にもなっております。また、日本の近代建築や伝統的な建築様式

の保護・保全には左官工事が必要となります。伝統的な技術・技能を絶やすことなく継承していくために、伝統工法および現代工法継承研修会も引き続き開催してまいりますので、個々の技術・技能、知識を高める場としてご参加をお願いいたします。

本年、これら技能者育成のための事業を中心に実施していくとともに、平行して技能者の処遇改善を図り、適切な賃金水準を確保するため、安値受注の排除、適正価格での受注の徹底、また休日の拡大など行政・関係団体に働きかけ処遇・労働環境等の改善にも努めてまいります。また、社会保険未加入対策の更なる強化、現場で働く全ての技能者が社会保険に加入し、安心して働くことができる環境の整備に引き続き取り組んでまいります。

そして、公共工事・民間工事に環境に優れた天然素材の塗り壁を普及・推進し、左官工事の需要拡大を図り、女性技能者も活躍出来る業界として、建設産業の健全な発展に寄与してまいります。

以上、本年も会員の皆様と一つになり課題を乗り越えていく所存でありますので、会員各位のご協力をお願いいたします。

会員一人ひとりが一億総活躍社会を担う一人として、自身の仕事に誇りを持ち、また若者が夢や希望を持って競って入職してくれるような魅力ある業界づくりに、鋭意努力し、素晴らしい年にしてまいりますので、会員各位のより一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。





年頭挨拶

一般社団法人大阪府建団連
建設産業専門団体近畿地区連合会
会長 北浦 年一

平成28年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

大阪府左官工業組合の皆様には、日頃から、当法人の事業運営に対し多大なご支援を賜りましたことを心よりお礼申し上げます。

さて、昨年、杭偽装問題に揺れましたが、「人の命と生活を守る箱」を造る建設業の原点に立ち返って、企業のトップ自ら建設工事の現場に足を運ぶことが、末端の建設労働者との距離をなくし、現場の情報を吸い上げ把握することにより、監理の機能不全状態に「喝！」を入れる必要性を感じました。今年は、失った建設業界に対する社会の信頼を回復する年となるように私は行動します。

また、昨年11月17日、建専連全国大会において「若者に生涯を託せる専門工事業を目指す」ことが採択され、石井啓一国土交通大臣からも「担い手確保のためには、技能労働者の処遇改善が不可欠」「現場で汗を流す人は尊いと言われる社会を目指す」との力強い決意もお聞きしました。

過去20年間に二度の大震災を経験して、建設業の専門工事業に携わる皆さんが、災害復旧・復興に如何に大きな役割を担ってきたかを社会に理解してもらえました。しかし、オイルショック、リーマンショック等、度重なる経済危機を経て専門工事業者は疲弊し、建設技能労働者の処遇は悪化し続けています。

私は、今から15年も前から建設技能労働者の社会保険加入を訴え、更に「チーム積み木」と名付けて多能工化に取り組みました。当時は時期尚早でしたが、ここにきて少子高齢化の波と相まって、私の予感の間違っていなかったと確信します。

そこで、この建設業界の時代の変わり目に当て、建設技能労働者の処遇改善を図る絶好のチャンスが到来したと感じます。この機会に「職人も

バッターBOXに」入れてやってもらいたい。そのための建設技能労働者の処遇改善に向けた取り組みに対する私の想いを以下に述べます。

1. 就労履歴管理（蓄積）システム（建設キャリアシステム）を経験と資格に応じた建設技能労働者の処遇改善を図る視点を入れて構築すること。登録基幹技能者、一級建築技能士等の優秀な建設技能労働者の統一報酬基準（職長手当を含む）を業界で定めること。

また、建設技能労働者の退職金となる「建退共」制度もカバーし、建設工事現場での健康被害（アスベスト被害、除染被害等々）の証拠をも提供できるシステムとすること。

2. 建設業務（建設工事の現場における実労働作業）で働く技能労働者（被雇用者、一人親方の区別を問わない）の官庁工事・民間工事の如何を問わない法定福利費（法人負担分）+自己負担分の社会保険料を別枠支給する業界標準見積書式を国・元請・専門工事業者一体となって早急に完成させること。

この場合、積算が簡単で、かつ会計処理と整合すること。そして、就労履歴管理（蓄積）システムとも連動するシステムとすること。

更に、法定福利費が不足する場合は、不足分を当然に上位の契約者に要求できるように国は法的整備を行うこと。

3. 建設業務労働者就業機会確保事業（いわゆる「融通制度」）は、被雇用者のみならず一人親方も含めた建設業務で働く有資格の技能労働者の就業機会を確保できる（派遣の概念に捉われない）制度に抜本的に改善すること。従って、従来の財務的要件は緩和し、弱小の専門工事業者の参加も可能とし、かつ、就労履歴管理（蓄積）システムとも連動するシステムとすること。

但し、専ら「派遣事業」を営む事業主の参加は認めないことは当然ですが、社会保険に加入し、税金も支払う事業主（一人親方の場合も同じ）であることが参加の条件とすること。

以上の三つのシステムを連携して運用することにより、かつ躯体職種、仕上げ職種を問わない多職種の技能を扱える建設技能労働者（多能工）の育成により、少子化と建設業への入職者の減少の時代にあっても、国による建設投資の発注時期の平準化の努力と相まって、必ずや年間を通した建設技能労働者の建設業務の平準化の実現と担い手（建設技能労働者）不足の解消に寄与できると考えます。

元請建設業者へ要望。

建設技能労働者の安定した生活と処遇改善に繋げるべく、私の想いを追加します。

- ・「職人と機材を持っている専門工事業者に優先して発注をしてやってください。」

・「表彰した職長には次年度以降も継続して仕事を任せてやってください。」
よろしくお願いします。

最後に、「決断とは、目標に向かって継続する意志である」という想いを込めて、国は建設産業の構造改善に向けた諸施策に不退転の決意をもって毅然とした態度で臨んでください。年頭にあたり、今年はこの想いが正夢となるように、皆さんも一歩を踏み出す勇気をもってください。

本年が、大阪府左官工業組合の皆様方や、業界にとって明るい年となるよう祈念いたします。



青年部挨拶



青年部長
中川 博志

組合員並びに青年部の皆様、新年明けましておめでとうございます。

平素より青年部活動の推進にあたりまして、積極的にご協力を賜り深く感謝を申し上げます。

私が青年部の部長に就任させて頂いて2回目の新年を迎えることができました。昨年は大阪全体のイベントといたしまして上方左官まつりを9月のシルバーウィークに開催致しました。組合員の方々、賛助会員の方々には多大なご協力ご支援をいただきました。本当に有難うございました。上方左官まつりを通じて多くの方々に左官の技術に

触れてもらい、左官のPRにつなげることが出来たと思います。

また青年部も新しい仲間が増えてきております。今まで以上に全体会議やメーリングリスト等を活用して、多くの情報・意見を交換して青年部全体の絆を深め、青年部員が団結して大阪の左官業界を盛り上げていけるように努めたいと思っております。

今後とも我々青年部は各組合事業委員会の活動のお手伝いをさせて頂くとともに、長年抱えている業界の人材不足の問題や社会保険の加入問題について取り組んでいきたいと思っております。

結びに本年も青年部に対して一層のご指導、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、組合員、青年部の皆様のご多幸とご繁栄を祈念して新年の挨拶とさせていただきます。

あけましておめでとうございます

支部代表挨拶



阪神支部 代表
北平 勝彦

現在、左官業界を取り巻く環境は、職方の高齢化及び職方不足、乾式工法への移行などによる工事量の減少、見積もり金額と現場予算の相違等、様々な問題に直面しているのではないのでしょうか。

我々はその問題から目を背けるのではなく、一つ一つを確実に超えて行く事が大切ではないで

しょうか。

特に高齢化と職方の不足の問題は多くの会社で問題となり、また乗り越えなければいけない問題かと思われま

す。左官と言う仕事や土壁の素晴らしさなどをアピールし、少しでも多くの人や若い世代の人々に左官業界を知ってもら

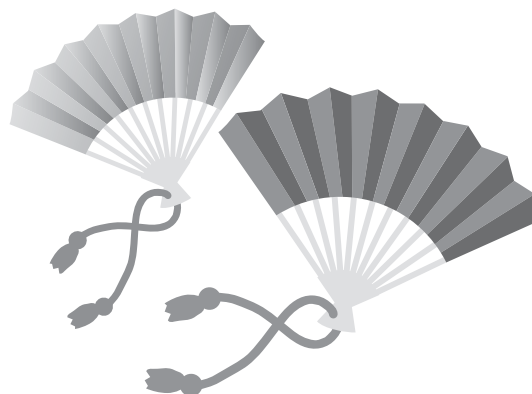


北支部 支部長
石田 英次

我々を取巻く環境は、取引先であるゼネコンの工事量にて左右されている現状だと思

が各支部会であり、各支部の問題を理事会にて議論し、左官業に取り組みやすい環境を提供出来るよう努めます。まずは各支部会に出席して頂き顔を合わせて、議論し

最後に、以前にも書きましたが私が新年最初に行う事は、手帳の最初のページに『商は笑で勝』と書いてお





南支部 支部長
舩谷 祐之

近年の左官業の状況（国勢調査による）は、平成2年に全国で約20万人が就業し、平均年齢43.9歳が、平成22年には約9万人が就業し、平均年齢53.6歳となり、それから5年が経過した現在の国

勢調査結果は未発表ですが、考えられるのは皆さんの会社と同じで就業者の減少、平均年齢の上昇ではないでしょうか？

この現象は左官業だけでなく、建築業全体の問題となっている。これからは、若年入職者の確保が企業の生存条件の一つではないでしょうか！

今年も、いろいろな問題があれば支部会で言って皆で考え、知恵と工夫を出し合うことにご協力をお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。



阪南支部 支部長
高野 信夫

昨年は、阪南支部の会員の皆様をはじめ、組合員の皆様には、お世話になり、深く感謝申し上げます。

さて、新年早々来年の話になりますが、平成29年は、社会保険加入ならびに消費税10%となります。

今年は、それらの準備の年になるでしょうが、なかなか進んでいないのが現状だと思います。また、年々職人不足が進んでいくでしょう。

しかし、そのことが逆にビジネスチャンスになるのではないかと思います。

今年も、支部の皆様とさまざまな問題を解決することを抱負とし、どうかみなさまの御協力をお願いいたしまして、組合員各社のご繁栄と、皆様のご健勝、ご多幸を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



京阪支部 支部長
一貫坂 彰

昨年のお大阪府左官工業組合の活動を振り返りますと、特に9月20日、21日第1回上方左官祭りを開催し、2日間で1,800名以上の参加となり盛大に開催されました。これもひとえに、組合員各位のご協力のたまものと感謝すると共に、一般の方々へ左官仕上げの良さをアピールし普及活動に努められたことと思います。

支部活動におきましても社会保険加入促進に向

けた法定福利費を内訳明示した標準見積書提出の確認や、単価歩掛りについて等会員相互が意見を述べ合い理解を深めました。

今年も引き続き組合員が結束し左官領域拡大に向けた研修会、実習会をさらに推進し、左官業界発展に向け活発な活動を継続致しますのでご協力宜しくお願い致します。

終りに、会員各社のご発展と皆様方のご多幸をお祈りし、年賀のご挨拶とさせていただきます。

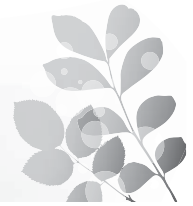
平成27年組合事業報告

(7/1～12/31)

1. 7月5日(日) 技能検定 実技試験 (大阪府港湾教育訓練センター)
2. 7月6日(月) 日左連青年部 総会 (東京)
3. 7月10日(金) 近畿地方整備局幹部との意見交換会 (シティプラザ大阪)
4. 7月20日(月・祝) 大阪府左官工業組合 (OPA) ゴルフコンペ
5. 8月2日(日) 組合主催講習会 (協力 四国化成工業(株))
6. 8月17日(月) 技能検定 学科講習会 (建団連会館)
7. 8月29日(土) 青年部 ゴルフコンペ (きさいちカントリークラブ)
8. 8月30日(日) 技能検定 学科試験
9. 9月4日(金)～7日(月) 第46回全国左官技能競技大会 (福岡県)
10. 9月5日(土) 建設殉職者慰霊法要 (高野山)
11. 9月5日(土) 日左連青年部 研修会 (福岡県)
12. 9月20日(日)～21日(月・祝) 上方左官まつり (ORC200 オーク広場)
13. 10月22日(木) 出前講座 修成建設専門学校
14. 11月1日(日) 日左連近畿ブロック会 ボウリング大会 (滋賀県 栗東ボウリング)
15. 11月6日(金) 近畿地方整備局との意見交換会 (業種別)
16. 11月10日(火) 出前講座 大阪市立都島工業高校
17. 11月18日(水) 出前講座 大阪府立布施工科高等学校
18. 11月28日(土) 日左連青年部 左官サミット (富山県)
19. 12月20日(日) 組合主催講習会
「足場の組立て等の業務に係る特別講習」 (新梅田研修センター)



理事会の窓



現在、当組合は邑智理事長をはじめ理事14名、監事2名で理事会が構成され、毎月1回会議等を行い運営されています。

(詳しくは、大阪府左官工業組合ホームページをご覧ください)

この理事会の窓では、理事会にて行われている様々な活動について紹介していきます。

今回は、組合事業委員会の一つ「情報委員会」の活動について紹介致します。

主に情報委員会は、組合機関誌「OPA」編集等、組合情報を発信する委員会です。

今回は、各支部会（支部長）宛に、支部会運営状況についてのアンケートを依頼いたしました。

そのアンケートについて、ご紹介をさせていただきます。

まず、アンケート集計結果の前に、支部会について少し説明致します。

当組合は、地域別に支部を設けております。

支部は、京阪支部・阪神支部・北支部・南支部・阪南支部と5つに分けられており、各支部毎にて支部会（不定期）が開催され、組合情報の発信や意見交換など行われています。

今回は、支部会の現状・運営方法・問題点など忌憚のない意見を述べて頂いております。

「組合の活性化は支部会の充実と発展」と考え、今後に役立てたいと思います。

各支部長への質問と回答

2015.8.21

邑智理事長方針のひとつである「組合の活性化は、支部会の充実と発展にあり」と「組合員団結による総会決議事項の遵守徹底」の礎となるためのアンケートを支部長に依頼させていただきました。しかしながら全体的に思い通りに支部会への出席をいただけてない状況を確認しました。1人でも多くの出席を期待する次第です。

○ 支部会の現状

①過去2年間で1度も出席していない組合員はいますか？

- いると回答 全支部

②出席率を向上するには、どのようにお考えですか？

- 世間で話題に成っている問題等があった時に開催する
- 早期の案内
- 支部会会議の内容の充実
- 年に数度、懇親会や合同支部会の開催
- 支部長自身から連絡し、出席をお願いする
- 時間の変更（昼は現場に出ている人が多いので夕方からの開催）
- 電話で出席を呼びかける
- 合同で開催する（出席率が向上した）

③未出席組合員の処遇をどうすべきとお考えですか？

- 組合員減少＝衰退なので今まで通り暖かく目をつぶる
- 出席意思確認後無ければ退会を促す
- 今のところ問題ない。会費が必要であるため、単価等問題あれば別

○ 組合について

①今回の総会での内容、各議案についてどのように感じましたか？

- 理事組合員がルール厳守する
- あまりにひどい組合員は除名すべきである、とにかくルールを守る
- 傘下の下請全員でゼネコンをお願いする
- 総会なので多少の仕込みも必要、懇親会時に組合員からの思い、考えを話してもらう
- 総会としては良好であったと思う
- 組合として当然の事と思います
- 組合員の理解度に温度差有り
- 支部会に出席していなければ流れがわからない所が有る

②組合決議単価、歩掛りについて、どうお考えですか？

- 良いことなので組合決議に賛同する
- 守ることが生き残る手段
- 守らない組合員は除名。
- 強気に交渉する
- 同一ゼネコンに行っている業者で話し合えば一番良い
- 守らない人のペナルティーを厳しく考える

※一部組合員の声として

- 良い単価なので内緒で下げて自社の仕事量を増やすチャンスだと感じた
- 理事組合員の決意声明もあったが理事が守るわけが無い
- 職人の処遇改善をしても雇用にはつながらない

③福利厚生費別枠計上について、どうお考えですか？

- 元請しだい、貰えれば社会保険に加入する
- 元請から貰えるわけが無い
- 貰えたら儲けになる場合もあるが、場合によっては負になる
- 一部の元請から貰っても無理がある、全ての元請から貰える様にならないと会社負担が増すだけ
- 福利厚生別枠計上はゼネコンにお願いし徹底すべきである
- 必要なものと思う
- ゼネコンが協力会と何度か話し合っている所あり
- ゼネコンが経費計上するように言ってきているが、まだ貰えていない
(※H27.8.21のアンケートの為状況に変化が有ります)

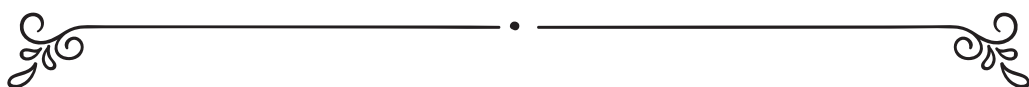
④その他の意見

- 年に1～2回組合員に理事会にオブザーバーとして参加していただく

情報委員会としては、アンケート内容・項目について、支部会での討議の材料のひとつになればと念じています。



ぜひとも、支部会に参加してください。
参加して意見を交換し、みんなで業界を良くしましょう。



上方左官まつりの開催



昨年9月20、21日に港区弁天のORC200のオーク広場で大阪府左官工業組合の初のイベント『上方左官まつり』を開催いたしました。

『みて・さわって・体験しよう!』をテーマに多くの方々に実際に左官の技術に触れてもらい、知ってもらい、左官の良さ・素晴らしさを感じていただきました。



固形燃料で簡単にご飯が炊けるかまど作り、ピカピカに光るどろだんごづくり、消臭効果のある材料でつくる手形づくり、漆喰を使用したオリジナルフラワーポットづくりなど。実際に手に触れて体験して作品を作ってもらい、小さいお子様たちには砂場でサンドアートを自由に作ったり、石膏の型ぬきに色付けなど大人から子供までが楽しめる企画を実施することができました。



また賛助会員の方々にも協賛頂き、各メーカーのブースで来場者に色々な商品の展示説明をしていただきました。

実際に鋺を使っての壁塗り体験では土や珪藻土などを鋺を使って多くの方に左官の壁塗りを体験してもらい、また実際にクロスの上に珪藻土を塗ってもらいリフォーム体験もして頂きました。イベントの体験アンケートでも実際に自分の家でも塗ってみたいという感想も多くありました。



左官職人のデモンストレーションでは大人も子供も左官職人の鋺さばきにとっても注目して見学していました。特に女性の左官職人の壁塗り実演に皆が興味を示していました。





今回のイベントの開催に向けて組合員並びに賛助会員の方々には多くのご支援ご協力を頂きました。これから先、多くの方々に左官を見て感じてもらい左官の良さを知っていただく為に第二回、第三回とこのようなイベントを開催していきたいと思っております。その際は今回同様皆様のご支援ご協力を宜しくお願い致します。

本当にありがとうございました。



「上方左官まつり」を終えて編集長のひとりごと

今回の「左官まつり」は組合あげての覚悟のイベントであったと考える。このイベントを通じて一般ユーザーに「左官」をもっと知ってもらいたい。身近なものと感じてもらいたい。

子どもたちに土と触れてもらいたい。またこれを通じて左官組合員がころをひとつにして、一致団結出来る場になって欲しい。と色々な思いを含んだ、イベントであったかと思う。

参加して頂いた組合員の面々、青年部の方々、そして賛助会員の方々の骨身を惜しまぬご奉仕には、心から感謝の意を表します。

一方、今回は、PR期間、予算計画、動員計画、成果目標等、未知の世界へ突入した感もあり、今後に向けて前向きな反省材料も見えたと感じます。

もっともっと組合員ひとりひとりが、自分達の「左官」を意識するならもっと多くの組合員の方々にその場の雰囲気に触れて欲しかった。それができなかった我々にも大いなる反省点がある。

次回開催するにあたり反省、結果を踏まえてひとりでも多くの人々の「笑顔」に触れ合える様一層の努力を重ねたいと思います。



新入組合員紹介

○ 平成27年8月度加入

事業所名 株式会社姫野工業社
代表者名 姫野英喜
所在地名 〒581-0842 大阪府八尾市福万寺町1-93-14
コメント

会員各位様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。この度、貴組合に入会させて頂くことになりました、(株)姫野工業社と申します。

当社は、まだまだ歴史も浅く、若輩、未熟の身でございます。組合活動を通じて、これからの未来に向けた左官職人の育成、並びに地位の向上等も含めた様々な事を学ばせていただければと思っております。

結びに、貴組合の今後益々の発展、成長に少しでも寄与できます様、精一杯努めてまいりたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

○ 平成27年10月度加入

事業所名 有限会社荒田工業
代表者名 荒田美開
所在地名 〒660-0076 尼崎市大島3-12-23
コメント

大阪府左官工業組合にこの度仲間入りさせて頂きました、(有)荒田工業で御座います。

我が荒田工業は昔からの古い左官工業ではございますが、昨今左官職人の技術も以前と異なりより高度な物が求められる時代になりました。私共としましては、今まで培ってきた経験を土台にして、左官職人として技術と向上心を持って、お客様に喜ばれる仕事をして行きたいと考えています。

今後共、宜しくお願い致します。

新入賛助会員紹介

○ 平成27年10月度加入

事業所名 酒井工業株式会社 大阪本社
代表者名 池邊清吉
所在地名 〒559-0025 大阪市住之江区平林南1-3-30
コメント

明けましておめでとうございます。

この度、賛助会員として入会させていただきました酒井工業株式会社です。

弊社は橋の補修・補強工事を主な生業とし、近畿一円で元請として活動している会社です。

建築業界で言う左官と土木業界で言う左官とでは相違点も多くありますが、お互いの持ち味を活かし、今後の左官業の新たな一步「新規分野への進出、新工法へのチャレンジ、またその人材育成等」をサポートしていきたいと考えております。

今後とも、宜しくお願い申し上げます。

おめでとうございます
平成27年表彰受賞者
(7/1~12/31)

叙勲 (瑞宝単光章)	荻野 英雄 氏	(株)海原工業
褒章 (黄綬褒章)	東郷 章 氏	(株)亀井組
優秀施工者 国土交通大臣顕彰 (建設マスター)	三又 寿国 氏	(株)浪花組
〃	西村 征志 氏	〃
〃	淵上 恒 氏	南晃工業(株)
〃	棟長 和宏 氏	(株)イスルギ
大阪府優秀技能者表彰 (なにわの名工)	中田 正起 氏	〃
〃	曾我部 進 氏	(株)フロッツワークス
大阪府青年優秀技能者表彰 (名工若葉)	松原 翔太 氏	(株)佐藤組
大阪府技能検定委員感謝状	石田 英次 氏	(株)石田工業
大阪府職業能力開発協会 技能検定成績優秀者表彰	下平 淳也 氏	(株)海原工業
大阪市青年優秀技能者表彰	土屋 伸介 氏	(株)イスルギ
〃	釜 浩一郎 氏	(株)亀井組
高槻市技能功労者表彰	青島 好春 氏	(株)イスルギ

公営（市町村）国保より保険料の低い

左官国民健康保険に加入しよう

1. 加入資格

左官業に従事していること。

ただし、法人事業所及び従業員5人以上の個人事業所に勤務している方は、「健康保険被保険者適用除外承認証」が必要です。

2. 保険料

事業主（一人親方を含む）	15,200円
従業員	12,500円
家族 1人	3,800円
介護保険料（40歳～65歳未満）	1,900円

3. 保険給付

- (1) 療養費 組合員・家族 7割
義務教育就学前 8割
70～75歳未満 8割

※コルセット等の補装具、あんま、はり、きゅう、マッサージなど

- (2) 高額療養費 自己負担限度額
一般 80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%
上位所得者 150,000円 + (医療費 - 500,000円) × 1%
低所得者 35,400円

※世帯合算や多数該当の制度があります。

- (3) 前期高齢者の負担割合
現役並み所得者 3割
一般 1割

※低所得Ⅱ・低所得Ⅰの制度があります。

4. 出産育児一時金 45万円

5. 葬祭費 組合員死亡10万円、家族死亡7万円

6. 出産手当金 女性組合員が出産で休んだ場合 産前40日以内、産後40日以内 1日4,000円

7. 傷病手当金 組合員が病気やケガなどで仕事を休んだ場合、
最高1日3,000円×60日 入院の場合は2,000円加算し90日を限度

8. 生活習慣病予防健康診断 15,000円を限度に助成

9. 高額医療費の貸付や現物給付の制度

10. 出産費の貸付45万円の8割



謹賀新年



正 会 員 (50音順)



有限会社 荒田工業

代表取締役

荒田 美開

会 社 〒660-0076 兵庫県尼崎市大島3丁目12-23
 電話 06 (6417) 8835 FAX 06 (6413) 9950
 E-mail aratakougyo@yahoo.co.jp/k-aratakougyo@s2dion.ne.jp
 自 宅 〒660-0076 兵庫県尼崎市大島3丁目12-23
 電話 06 (6417) 8835 FAX 06 (6413) 9950



株式会社 石田工業

代表取締役

石田 英次

会 社 〒534-0016 大阪市都島区友測町2丁目7番25号
 電話 06 (6928) 2932 FAX 06 (6921) 3207
 自 宅 〒534-0016 大阪市都島区友測町2-4-22
 電話 06 (6928) 1823



株式会社 イスルギ

執行役員大阪支店長

藤田 廣司

会 社 〒530-0043 大阪市北区天満3丁目8番13号
 電話 06 (6351) 5857 FAX 06 (6351) 5864
 URL <http://k-isurugi.co.jp/>
 自 宅 〒546-0002 大阪市東住吉区杭全7-13-31
 電話 06 (6713) 0328 FAX 06 (6713) 0328



株式会社 植木組

代表取締役

北谷 吉弘

会 社 〒553-0004 大阪市福島区玉川3丁目6番16号
 電話 06 (6443) 2886 FAX 06 (6443) 2888



上田工業株式会社

代表取締役

上田 清治

会 社 〒593-8303 堺市西区上野芝向ヶ丘町1丁目15-15
 電話 072 (277) 8950 FAX 072 (277) 0519
 自 宅 同 上



株式会社 邑智組

代表取締役

邑智 保則

会 社 〒554-0021 大阪市此花区春日出北1丁目12番11号
 電話 06 (6463) 2781~4 FAX 06 (6461) 7635
 自 宅 〒662-0872 西宮市高座町8-15
 電話 0798 (71) 6658



有限会社 大野工業

代表取締役

大野 勇治

会 社 〒573-0035 枚方市高塚町2番21号
 電話 072 (846) 7803 FAX 072 (844) 6357
 自 宅 同 上



株式会社 梶原組

代表取締役

梶原 正己

会 社 〒571-0034 門真市東田町1番1号
 電話 06 (6906) 5006 FAX 06 (6906) 5066
 URL <http://www.kajiwaragumi.jp>



謹賀新年



正 会 員 (50音順)



株式会社 亀井組

取締役本店長

吉川 昌伸

会 社 〒530-0016 大阪市北区中崎2丁目1番17号
電話 06 (6371) 1871 FAX 06 (6371) 1886
URL <http://www.kameigumi.co.jp/>
自 宅 〒639-1125 奈良県大和郡山市八条町671
電話 0743 (56) 0631

株式会社 菊山組

代表取締役

菊山 一男

会 社 〒546-0033 大阪市東住吉区南田辺5丁目30番33号
電話 06 (6697) 4917 FAX 06 (6697) 4938
E-mail kikuyama@gamma.ocn.ne.jp
自 宅 同 上
電話 06 (6697) 8001 FAX 06 (6697) 4938



株式会社 北平組

代表取締役

北平 勝彦

会 社 〒666-0112 兵庫県川西市大和西4-15-6
電話 072 (747) 4411 FAX 072 (747) 5759



株式会社 木下工業

代表取締役

澤井 溥

会 社 〒564-0023 吹田市日の出町12の6
電話 06 (6170) 7490 FAX 06 (6170) 7492



有限会社 幸伸社

代表取締役

原 伸幸

会 社 〒581-0868 八尾市西山本町2丁目4-14
電話 072 (996) 5558 FAX 072 (924) 3238



株式会社 佐藤組

代表取締役

佐藤 道章

会 社 〒569-0087 高槻市千代田町30番1号
電話 072 (671) 1405 FAX 072 (675) 5856
自 宅 〒569-0088 高槻市天王町32番44号
電話 072 (671) 3560



株式会社 島田工作所

代表取締役

嶋田 聡

会 社 〒652-0804 神戸市兵庫区塚本通3丁目1-25
電話 078 (575) 5822 FAX 078 (575) 5864



進濃工業株式会社

代表取締役

一貫坂 進

会 社 〒572-0025 寝屋川市石津元町13-30
電話 072 (815) 0700 FAX 072 (815) 0701
自 宅 〒572-0016 寝屋川市国松町21-16
電話 072 (824) 3412 FAX 072 (824) 3412



謹賀新年



正 会 員 (50音順)



株式会社 伸和工業

代表取締役

水崎 義和

会 社 〒561-0834 豊中市庄内栄町 3 丁目24番 5 号
電話 06 (6152) 6112 FAX 06 (6152) 6114
E-mail kksinwa@themis.ocn.ne.jp



株式会社 須崎組

代表取締役

須崎 仁之

会 社 〒661-0953 尼崎市東園田町 9 丁目39- 4
電話 06 (6494) 1818 FAX 06 (6494) 1844
E-mail suzakigumi@hcc5.bai.ne.jp
自 宅 〒661-0953 尼崎市東園田町 3 丁目51- 11
電話 06 (7171) 3426 FAX 06 (7171) 3426



セトウチ工業株式会社

代表取締役

福富 喜三郎

会 社 〒590-0907 堺市堺区緑町 1 丁目20番地
電話 072 (228) 1558 FAX 072 (228) 1567
自 宅 〒599-8271 堺市中区深井北町3281番地
電話 072 (278) 5447 FAX 072 (278) 5447



株式会社 泉州工業

代表取締役

平松 孝男

会 社 〒593-8328 堺市西区鳳北町10丁目29番地の 1
電話 072 (264) 7006 FAX 072 (264) 4540



株式会社 大栄左官工業所

代表取締役

吉村 次郎

会 社 〒661-0022 尼崎市尾浜町 1 丁目 4 番 8 号
電話 06 (6429) 0233 FAX 06 (6426) 3380



有限会社 高橋組

代表取締役

高橋 一郎

会 社 〒541-0047 大阪市中央区淡路町 2 丁目 1 番地の10
ユニ船場702号
電話 06 (6233) 0006 FAX 06 (6233) 0007
自 宅 〒596-0076 岸和田市野田町 1 丁目12- 18
電話 072 (436) 2518 FAX 072 (436) 2518



株式会社 竹原工業

代表取締役

竹原 悟

会 社 〒533-0013 大阪市東淀川区豊里 4 丁目 5 番 8 号
電話 06 (6829) 7970 FAX 06 (6829) 7971
自 宅 〒660-0063 尼崎市大庄北 5 - 11 - 2



田村左官工業株式会社

代表取締役

田村 多喜志

会 社 〒569-0065 高槻市城西町 4 番11号
電話 072 (676) 2012 FAX 072 (675) 2651
URL <http://www.tamura-sakan.com>
自 宅 〒569-0065 高槻市城西町 4 番10号
電話 072 (672) 4348 FAX 072 (672) 4348



謹賀新年



正 会 員 (50音順)



株式会社 中川組

代表取締役

中川 哲男

会 社 〒583-0856 羽曳野市白鳥2丁目8番1号
電話 072 (958) 8500 FAX 072 (956) 1288



株式会社 浪花組

常務取締役大阪本店長 兼横浜支店取締役

舩谷 祐之

会 社 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2丁目3番27号
電話 06 (6211) 1501 FAX 06 (6212) 1694
E-mail osaka1@naniwagumi.com



南晃工業株式会社

代表取締役

一貫坂 彰

会 社 〒571-0065 門真市垣内町16番21号
電話 06 (6901) 1381 FAX 06 (6901) 1580
URL <http://www.nankokogyo.co.jp>
自 宅 〒572-0867 寝屋川市大字高宮あさひ丘26-8
電話 072 (821) 4185



阪神左官工業株式会社

代表取締役

大関 憲二

会 社 〒661-0012 尼崎市南塚口町2-20-30
電話 06 (6426) 1301 FAX 06 (6426) 1385



株式会社 藤田工業

代表取締役

藤田 敦士

会 社 〒571-0016 門真市島頭3丁目12番5号
電話 072 (884) 2505 FAX 072 (881) 1616



株式会社 ホウショウ

代表取締役

林田 渡

会 社 〒595-0012 泉大津市北豊中町3-6-21
電話 0725 (45) 7755 FAX 0725 (45) 7855
自 宅 〒592-0011 高石市加茂1丁目15-13-710
電話 072 (266) 6346 FAX 072 (266) 6346



株式会社 松浦

代表取締役

松浦 豊孝

会 社 〒569-0061 高槻市高西町4番4号
電話 072 (671) 3677 FAX 072 (672) 3365
自 宅 〒569-0061 高槻市高西町3番4号
電話 072 (671) 4377



株式会社 松崎工業

代表取締役

松崎 秀喜

会 社 〒546-0022 大阪市東住吉区住道矢田4丁目18番9号
電話 06 (6701) 0922 FAX 06 (6701) 0924
E-mail matsuzaki-hideki@aria.ocn.ne.jp



謹賀新年



正 会 員 (50音順)



株式会社 山本工業

代表取締役

高野 信夫

会 社 〒598-0021 泉佐野市日根野288-1
電話 072 (468) 0605 FAX 072 (467) 1961
自 宅 同 上

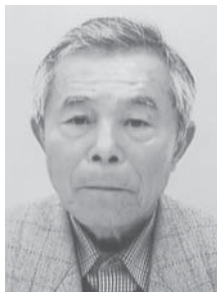


株式会社 ヨシケン

代表取締役会長

吉田 進

会 社 〒543-0072 大阪市天王寺区生玉前町4-19
電話 06 (6772) 1781 FAX 06 (6772) 1771
URL <http://www.yoshiken-net.jp>
自 宅 同 上



株式会社 吉野組

代表取締役

吉野 利一

会 社 〒572-0051 寝屋川市高柳5丁目11-10
電話 072 (839) 7875 FAX 072 (838) 3291
自 宅 〒572-0051 寝屋川市高柳2丁目10-8
電話 072 (826) 6303



吉野工業株式会社

代表取締役

吉野 博幸

会 社 〒535-0022 大阪市旭区新森7丁目8番11号
電話 06 (6954) 5464 FAX 06 (6954) 5295
自 宅 〒535-0022 大阪市旭区新森7丁目8番11号201
電話 06 (6953) 8938



株式会社 渡辺組

代表取締役

渡邊 正樹

会 社 〒661-0026 尼崎市水堂町4丁目20-11
電話 06 (6438) 2012 FAX 06 (6431) 9716

賛助会員 (50音順)



青野産業株式会社

代表取締役

渡邊 健一

会 社 〒590-0063 堺市堺区中安井町3丁4番10号
電話 072 (233) 7521 FAX 072 (233) 7527
URL <http://www.aono-sangyo.co.jp>
自 宅 〒599-8242 堺市中区陶器北928-27
電話 072 (349) 7360



宇部興産株式会社 建設資材カンパニー大阪建材支店

大阪建材支店長

小西 正宣

会 社 〒530-0003 大阪市北区堂島1丁目6番20号
電話 06 (6346) 1403 FAX 06 (6346) 0199
URL <http://www.ube.co.jp>



謹賀新年



賛助会員 (50音順)



AGCコーテック株式会社

西日本支店営業開発グループ グループリーダー

春名 克彦

会社 〒550-0011 大阪市西区阿波座2丁目2番18号 大阪西本町ビル11F
電話 06 (6578) 2801 FAX 06 (6578) 2802
URL <http://www.agccoat-tech.co.jp>
自宅 〒537-0011 大阪市東成区東今里2-2-28-705
電話 090 (7734) 7454



岡三機工株式会社

代表取締役

川 守

会社 〒554-0012 大阪市此花区西九条2丁目8番14号
電話 06 (6464) 0570 FAX 06 (6462) 0670
URL <http://www.okasankikou.co.jp>



関西ペイント販売株式会社

大阪販売部長

前川 克彦

会社 〒541-0042 大阪市中央区今橋2-6-14
電話 06 (6203) 5701 FAX 06 (6203) 5603
URL <http://www.kansai.co.jp>



ゲーテハウス株式会社

大阪営業所 所長

崎山 剛

会社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町1-4-8
堺筋本町ガーデンスクエア12F
電話 06 (7711) 0690 FAX 06 (7711) 0680
URL <http://www.goethe.co.jp>



酒井工業株式会社

代表取締役

仲辻 浩一

会社 〒559-0025 大阪市住之江区平林南1-3-30
電話 06 (4702) 7711 FAX 06 (4702) 7717
URL <http://www.sakai-kogyou.co.jp>



四国化成工業株式会社



近畿・北陸営業部
ジュラックス営業課 課長

久米 史朗

会社 〒564-0051 吹田市豊津町22-6
電話 06 (6339) 4111 FAX 06 (6339) 4904
URL <http://kenzai.shikoku.co.jp>

丈野建材株式会社

代表取締役

丈野 学

会社 〒553-0001 大阪市福島区海老江6丁目2-27
電話 06 (6451) 3712 FAX 06 (6451) 3714



株式会社 シンコー

代表取締役社長

吉成 典子

(旧姓：畠山)

会社 〒550-0015 大阪市西区南堀江4-32-11
電話 06 (6541) 5755 FAX 06 (6541) 8797
URL <http://www.shinko-kenzai.com>



謹賀新年



賛助会員 (50音順)



株式会社 友定建機

代表取締役社長

前川 信治

会 社 〒577-0065 東大阪市高井田中 3 丁目 4 番20号
電話 06 (6784) 6571 FAX 06 (6784) 6549
URL <http://www.tomosada.co.jp>



日鉄住金高炉セメント株式会社

S L 事業部長

永 測 強

会 社 〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地 2 - 3 - 3 桜橋西ビル
電話 06 (6342) 5880 FAX 06 (6342) 5883
URL <http://www.kourocement.co.jp/sld/index.html>



日本化成株式会社

関西支社 執行役員 支社長

田 中 耕 二

会 社 〒530-0055 大阪市北区野崎町 7 番 8 号 梅田パークビル 6 階
電話 06 (6315) 1331 (代表) FAX 06 (6315) 1336
URL <http://www.nihonkasei.co.jp/>



日本スタッコ株式会社

代表取締役

高 田 泉

会 社 〒520-3114 滋賀県湖南市石部口 3 - 1 - 1
電話 0748 (77) 3155 FAX 0748 (77) 4501



日本モルタルン株式会社

代表取締役

布 浦 富 夫

会 社 〒557-0063 大阪市西成区南津守 2 丁目 1 番78号
電話 06 (6658) 8411 FAX 06 (6658) 6514

富士川商事株式会社

代表取締役

赤 瀬 俊 治

会 社 〒663-8003 西宮市上大局 5 丁目 1 - 11
電話 0798 (54) 8775 FAX 0798 (54) 8777



株式会社 フジペック

代表取締役

高 橋 慶 司

会 社 〒550-0002 大阪市西区江戸堀 2 - 4 - 7
電話 06 (6443) 2021 FAX 06 (6443) 0350
URL <http://www.fujipek.co.jp/>

出前講座 & 支部会



支部会風景

一言コラム

最低賃金「¥1,000」に思う

専務理事 大関 憲二

安倍首相は、11月24日の経済財政諮問会議で、現在、全国平均で798円の最低賃金を引き上げ、最終的には1,000円を目指すことを明らかにした。来年以降、約3%の賃上げを企業に要求することになる。これは、「名目GDP600兆円」という目標に向け、家計所得を押し上げ、消費を促す政策であると位置づけられている。果たして有効な策なのか？

本来、最低賃金というのは生活保護のレベルを下回る事があってはならない、が原則であり、その実情は実際には殆ど守られていないで有名無実化している。最低賃金上昇はまさに経営者にとっては圧迫以外の何者でもなく、結局は下降に転じる。

リーマンショック以後、デフレマインドが社会全体に蔓延しているのは日本だけであり、特に建築業界においてはデフレ+人手不足+社会保険未加入のトリプルパンチを受けた状況下での今回の最低賃金引上である。傍目には有難い話ではあるが、公共工事設計労務単価に関しても思い通りに上昇していない段階において有効な施策とは到底考えられない。GDP13%前後の建設業界の役割は大変重要であり、働き手が不足、かつ入職してこない状況を打破するには、まず全体の賃金引上げが最重要課題であり、外国人の労働者確保も含めて人の育成に対する手厚い政策をしてもらわないと「もの作り日本」の進化が問われる事になるだろう。

もうそろそろ気持ちをひとつにして賃上げをどんどん要求していきましょう。